

「令和7年度 AI-OCR・RPA システム運用支援業務委託」候補者特定に係る実施要領

（趣旨）

第1条 「令和7年度 AI-OCR・RPA システム運用支援業務委託」（以下「本業務」という。）の候補者をプロポーザル方式により特定する場合の手続き等については、石岡市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱（以下「実施要綱」という。）に定めるもののほか、この実施要領に定めるものとする。

（実施の公表）

第2条 実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- （1）当該事業の概要・基本計画等
- （2）プロポーザルの手続き
- （3）プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- （4）評価委員会及び評価に関する事項
- （5）その他必要と認める事項

2 実施要領の資料については、石岡市ホームページ（<https://www.city.ishioka.lg.jp>）へ掲載する。

（提案書の内容）

第3条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは、別に定める。

- （1）会社概要書
- （2）事業実績書
- （3）事業執行体制
- （4）予定従事者の経歴等
- （5）業務実施方針
- （6）業務の実施手法
- （7）その他

（評価）

第4条 プロポーザルを特定するための評価項目は、次に掲げる事項とする。

- （1）実施体制と実績
- （2）製品仕様
- （3）支援体制
- （4）企画提案力
- （5）プレゼンテーション・ヒアリング

2 プロポーザルの評価にあたって、提案者にヒアリングを行うものとする。

3 提案書の内容及びヒアリング結果を基に、当該業務に最も適した者を特定する。

4 特定、非特定に関わらず、各々の提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

(プロポーザル評価委員会)

第5条 プロポーザル評価委員会（以下「評価委員会」という）は、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

(1) 提案書の評価

(2) 評価の着眼点、評価項目及びそのウェイト並びに評価基準の確認

(3) 評価の集計及び報告

(4) ヒアリング

2 評価委員会は、委員長、副委員長及び委員をもって組織する。

3 委員長、副委員長及び委員は別に定め、特定した候補者との契約締結後に公表する。

4 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

6 評価委員会は、委員の5分の4以上の出席がなければ開くことができない。

7 委員長は、評価結果を業者選考委員会へ報告するものとする。

(スケジュール)

第6条 本業務に係るスケジュールは以下のとおりとする。

	内 容	時 期
1	実施要領等の公表	令和7年5月21日（水）
2	参加意向申出書類の提出期限	令和7年6月4日（水） 17時15分までに必着
3	提案資格確認結果の通知	令和7年6月10日（火）まで
4	質問書提出期限	令和7年6月19日（木） 17時15分までに必着
5	質問回答の公表	令和7年6月26日（木）まで
6	提案書の提出期限	令和7年7月10日（木） 17時15分までに必着
7	プレゼンテーション審査通知	令和7年7月11日（金）（予定）
8	審査 書類審査・プレゼンテーション・ヒアリングの実施	令和7年7月15日（火）（予定） 令和7年7月16日（水）（予備日）
9	審査結果通知、受注候補者と委託内容の協議開始	令和7年8月上旬（予定）
10	契約締結	令和7年9月上旬（予定）

(評価結果の審査)

第7条 業者選考委員会は、評価委員会から評価結果があったときは、選考委員会において、

次の事項について審査する。

- (1) 評価委員の採点が適正に行われたこと。
- (2) 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと。
- (3) 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項
- (4) 特定、非特定結果通知書に記載する事項
- (5) その他必要な事項

附 則

この要領は、令和 7 年 5 月 16 日から施行する。